All Japan Educational Model United Nations

United Nations
General Assembly
1st Committee (DISEC)

EIGHTIETH UNITED NATIONS GENERAL ASSEMBLY FIRST COMMITTEE **A/80/1/WP.x**
Agenda item: AIと軍事 (AI and the military) **2025年8月4日**

Sponsor: Sponsor: Russian Federation,South Korea,Canada,Costa Rica,Indnesia,Japan,Syria,New Zealand,Panama,Switzer land,and Slovakia

第80回国連総会第一委員会は、

生成 AI によるデータ汚染が、各国の伝統ある文化・歴史や現状理解を大きく阻害することを不安に思い、

不適切な情報や開発が倫理を脱したAIの行動を引き起こすことを遺憾に思い、

生成AI開発に関する制限により、各国の技術発展が停滞することを遺憾に思いながら言及し、

国家の安全保障を守る軍事力を確保することを重要視し,

国際法を最低限に求めることを考慮し、

AI技術の急速な発展により、英語など特定の言語に偏った情報アクセスの格差が深刻化している現状を踏まえ、

発展途上国と先進国のAI技術格差が広がっていることを遺憾に思い、

高度なAI技術の誤作動がもたらす安全保障上の影響を懸念し、

1. 全加盟国に対して、AI を使用したデータを作成する際には、AI 生成物だと認識できる符号の設置を義務づけるように要請する。
2. 全加盟国に以下を要請する。
   a. 倫理的な観点からみたAI利用に関する国際ガイドラインの制定に協力すること。
   b. 自国のAI開発者ならびに開発企業に国際ガイドラインの遵守を要請すること。
3. AIの規制に関する国際法は、責任の所在の制定と倫理的な最低限の規制にとどめることを奨励する。
4. LAWSの使用を原則禁止することを強く要請する。

a.ただし、安全保障上の緊急かつ限定的な状況においては使用することは可能である
b. 人間が介入する反自立的な軍事用 AI の開発は許可する。

5. AI の誤作動に関する責任は国家に委ねることを懇願する。

6. 多言語に対応する自然言語処理モデルの開発支援およびオープンかつ公平にアクセス可能な言語資源の提供を、国際的に促す。

7. ロシアの AI 開発センターを提供することで発展途上国の AI 開発、技術革新を奨励する。

8. 加盟国いずれかにおいて、AI システムが予期せぬ暴走や誤作動を起こした場合に注意し、他の加盟国が連携し、速やかに対処・支援を行うための相互協力プログラムの策定をするように促す。